

(事後評価)

資料 2 - 3 - ②

令和元年度第5回  
関東地方整備局  
事業評価監視委員会

# 東京国際空港 C滑走路延伸事業

令和2年2月20日

国土交通省

関東地方整備局、東京航空局、気象庁



前回評価と今回評価の比較

項目		今回評価(令和元年度)	前回評価(平成25年度)
前提条件	適応基準等	空港整備事業の費用対効果分析 マニュアルVer.4(平成18年3月)	空港整備事業の費用対効果分析 マニュアルVer.4(平成18年3月)
	事業期間	2009～2014年度(6箇年)	2009～20014年度(6箇年)
	評価対象期間	2009～2064年度 (事業期間+50年間)	2009～2064年度 (事業期間+50年間)
	評価基準年度	2019年度	2013年度
	社会的割引率	4%	4%
費用	総費用(社会的割引率考慮後):C	315億円	245億円
	事業費	284億円	221億円
	改良再投資費	28億円	22億円
	維持管理費	3億円	2億円
	総費用(社会的割引率考慮前)	280億円	277億円
	事業費	210億円	207億円
	改良再投資費	65億円	65億円
	維持管理費	5億円	5億円
便益	総便益:B	396億円	446億円
	利用者便益	236億円	347億円
	供給者便益	105億円	40億円
	残存価値	55億円	59億円
費用便益 分析結果	純現在価値:NPV=B-C	81億円	201億円
	費用便益比:CBR=B/C	1.3	1.8
	経済的内部収益率:EIRR	4.4%	6.9%